

「やまなしの教育振興プラン」目標となる指標の達成状況

担当課	指標の概要	H19年度の 現況値	H25年度の 目標値	H25年度の 実績値	達成率 %	今後の取組
幼児教育・家庭教育への支援						
55 義務教育課	【保・幼・小の連携状況】 ・保育所や幼稚園との交流活動を年に3回以上行った小学校の割合	小 39 %	小 60 %	小 77.9 %	185.2	保育所、幼稚園、小学校はそれぞれ設置者が異なり、また管轄や指導方針等も異なるため、連携が難しい。今後も引き続き相互連携を図り、子供同士の交流活動、教職員の交流をさらに推進していく。
56 高校教育課	【ふれ合い体験の実施状況】 ・乳幼児とのふれ合い体験を実施している高校の割合	高 79.3 %	高 100 %	高 100 %	100.0	家庭科部会だけでなく、生徒会主任研究協議会、生徒指導主事研究協議会などにおいても、各校がどのような活動に取り組んでいるのか研究していき、それぞれの学校で実施可能な取組の種類や参加者数を増やしていくとともに、活動を一層させるよう支援していく。
地域全体で取り組む教育の推進						
57 社会教育課	【学校応援団の取組状況】 ・様々な知識や技能を持つ地域住民が学校や家庭、地域に貢献できるための仕組みづくりに取り組んだ市町村の割合	0	100 %	100 %	100.0	今後は、十分な取組体制が整っていない学校応援団の実質的な立ち上げと質の向上に努めることとし、これまで学校中心となっていた学校応援団を地域コーディネーターを中心とした、より組織的、機能的なものへ育成していく。（具体的には、県に学校応援団の取組を支援していく組織を立ち上げ、学校関係者だけでなく、地域のコーディネーターやボランティアを対象とした組織的な運営や指導技術の向上を図ることに重点を置いた研修を新たに実施する。また、充実した実践を行っている学校を、引き続き積極的に県のホームページ等で紹介していく。）
58 義務教育課	【開かれた学校づくりのための取組状況】 ・学校のホームページで情報提供を行っている学校の割合	小 62.2 %	80 %	小 76.8 %	82.0	ホームページの有効性を広く理解してもらうため、未開設の学校に対して、直接指導していくとともに、各校に対して総合教育センターの「はじめてのホームページ作成研修会」等の研修を受講するように、管理職研修会や指導主事の学校訪問等を通じて促していく。
59	高校は100%達成済	中 60.2 %		中 72.4 %	61.6	